

アヤメ

Iris sanguinea Hornem.

キジカクシ目 アヤメ科

多年草で、ノハナショウブやカキツバタと違い、湿地には自生しない。葉は高さ40～60cmで、5月に花茎を出し、紺色の花を1～3個つける。外花被の基部側に和名の由来となった網目模様(文目、あやめ)がある。

原産地・分布: 北海道～九州、アジア北東部

***Iris* 属 花産業必修1000属検定 C級**

アヤメ属: ハナショウブ、カキツバタ、ジャーマンアイリス
ショウブは *Acorus*



千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-23

Name ID: 1988